

山村振興交付金

【平成27年度予算概算要求額：15（-）億円】

対策のポイント

- 山村では、人口減少や高齢化が著しく、地域経済の低迷により集落の維持が懸念される状況。
- 一方、特色ある農林産物や景観、伝統文化といった地域資源が多く存在。近年、都市住民を中心に、ゆとり・やすらぎの場としても評価が高まっている。山村の振興には、こうした地域の潜在力を引き出すことが重要。
- このため、地域資源を再評価し、山村の特色ある豊かな資源を活用した雇用・所得の創出と魅力ある地域づくりを総合的に支援。

対策の内容

【ねらい】 地元の雇用や所得の創出と魅力ある地域づくりの推進

【対策①】 地域経済活性化推進対策

○ 未利用資源等の発掘・活用による地域経済の活性化

- ・ 地域資源の賦存状況・利用形態等の調査
- ・ 未利用資源等を地域ぐるみで利活用するための組織づくり・人材育成
- ・ 特色ある地域資源の域内消費の拡大や域外への販売促進等を図る取組の試行実践

【対策②】 魅力ある地域づくり推進対策

○ 個性を活かした山村らしく魅力ある地域づくりの推進

- ・ 地域固有の魅力や価値の「見える化・パッケージ化」による地域ブランド力の向上
- ・ 準市民・サポーター制の導入やNPOとの連携等の促進
- ・ 農林業の生産活動を基礎とする山村地域における協働・共助の促進



山村の自立的な振興